



昨年度の「薫だより」です。
送迎時の交通事故ゼロを期して、
校舎正門前の送迎車両による駐停車
現状の自粛をお願いします。
（“薫マナー”を徹底の域まで..）



郡山市立薫小学校
学校便り No.20
令和5年11月13日
文責：校長 齋藤和彦



◆◆ 校長室より ◆◆ 子どもたちの車登校を考える

◇ 「車登校を考える」～お子さんと保護者が
一緒になって考えてほしいテーマです。
少々、耳の痛い内容も含まれますが、ご批判あ
ることも承知の上で発行いたします。

先日、【至急】車送迎時の事故防止徹底の
注意喚起メールを配信しました。

登下校および児童クラブ送迎、また、学校施設
利用団体等、学校への児童車送迎が大変多
くなっている近年の現状があります。

これは、震災以降の放射能不安..新型コロナ
感染症不安..さらに地球沸騰化による猛暑が
「車登校の理由」に拍車をかけ続けていること
もその要因の一つに考えられます。「わが子に
何かあったらどうしてくれるんですか」一概に
「車登校の禁止」を原則化することが難しい時
代になっています。しかしながら、車登校の多
くは、様々な理由によるねぼう・忘れ物・朝の
用意をだらだらと..等々も現状です。

薫小学校の登下校は、『徒歩』が原則です。

市内には毎朝2km以上もの路を歩く学校も
ありますが、本校の学区は、ほぼ等心円状(正方
形)に比較的短い距離で通える通学環境です。

“車送迎”は徐々に伝染傾向をたどります。
多くなると..マナーの悪さ(このくらいなら)
(あの車もやってる)(うちだけじゃない)が
あたりまえのように常態化してきます。

児童事故は絶対に起こしてはなりません。

＜やむを得ず車送迎する場合のマナー徹底＞

- 路肩乗降は必ず歩道側から
- 反対車線への急なリターン厳禁
- 北側駐車場の児童往来(必ず保護者そばに)
- 北側駐車場からは「右折禁止」(一方通行)
- 校地周辺の駐停車は厳禁(特に下校時)
- 校地周辺の駐停車状況への一般通行車
から迷惑苦情があります。(特に荒天時)

※ けがや早退、その他の理由による車送迎は、
学校に相談の上、マナーを守り安全第一でお
願います。(特別な支援による理由を含みます)

校地周辺での「児童事故の
絶無」と同時に「徒歩登校
のすすめ」を願います。



雨の日は傘で

※相田みつを(文化出版局)に
引用許可了承を得ています

『負ける練習』～相田みつを～ 『車登校』⇔『負ける練習』を考える

柔道の基本は、受け身。受け身とは、投げ飛
ばされる練習。人に前で叩きつけられる練習。
人の前で転ぶ練習。人の前で負ける練習です。
つまり、人の前で失敗をしたり、恥をさら
け出す練習です。自分の格好悪さを多くの
人の前で無様にさらけ出す練習。それが受け身。

長い人生には、格好良く勝つことよりも、
無様に負けたり、だらしく恥をさらけ出す
ことのほうがはるかに多いのです。

そして、負け方や受け身の本当に身に付い
た人間が、人の悲しみや苦しみに耐えて、人
の胸の痛みを心の底から理解できる優しく
あたたかい人間になれるのです。

～それでは、「負ける練習」とは具体的には
どうするのか?例えば、寝坊した子供が学校
を遅刻しそうになると、親は車に乗せて校門
のそばまで送っていきますよね。我が子に
「遅刻して恥ずかしい思いをさせたくない」
という親心なのですが、それは目先の・その
場限りのプラスであって、長い将来のため
にはマイナスなのです。そういう時には親は、
車などで送らないで遅刻させるのです。そし
て、遅刻して教室に入っていくという恥ずか
しい体験を子ども自身にさせることです。
先生に問いただされるかもしれません。友達
に笑われるかもしれません。

しかしそれは、寝坊して遅刻した子供自身
の責任として、子供自身に体で受け止めさせ
ることです。そして、遅刻するとこんなに恥
をかくということの子供自身に体験させる
ことが大事です。子供の忘れ物を親がせつせ
と学校に届けている場合もよくありますが
同じです。日常生活の中で、そういうあたり
まえの体験を子供にさせないで、恥ずかしい
こと、骨の折れることは、みんな親が代行し
てしまうから、子供自身に苦しさに耐える心
の根ができません。

「車に乗せていけば遅刻しない。忘れ物を届
けてやれば恥をかかないですむ」そこを『じ
っと我慢の親』になって、あえて子供に恥の
体験をさせる。それが、『負ける練習』です。

負ける練習・失敗の練習・恥をさらす練習
をたっぷりさせておくことです。そうして、
負けに強い人間・失敗に強い人間・恥をさら
すことを恐れない人間に育ててやること
が、子供の一生を通しては、『しあわせ』な
のではないのでしょうか。(前後～略～)

※【車登校と負ける練習】校長の私も同感です。